

平成30年度 月刊 校長通信 3号

(生徒・保護者版) H30.6.27 (6月号)



俊英NOW

祝

●ソフトテニス春季大会県大会 (6月2～3日)

男子団体・男子個人2ペア・女子個人1ペア ^{インターハイ} 全国大会出場 (三重県)



【男子団体戦】優勝

1回戦 池田工業

2回戦 野沢北

3回戦 上伊那農業

準決 松本蟻ヶ崎

決勝 大町岳陽

【男子個人戦】

吉田・原ペア優勝

依田・大森ペア準優勝

※本校同士で決勝

【女子個人戦】

佐々木・小菅ペア準優勝

校長 ESSAY

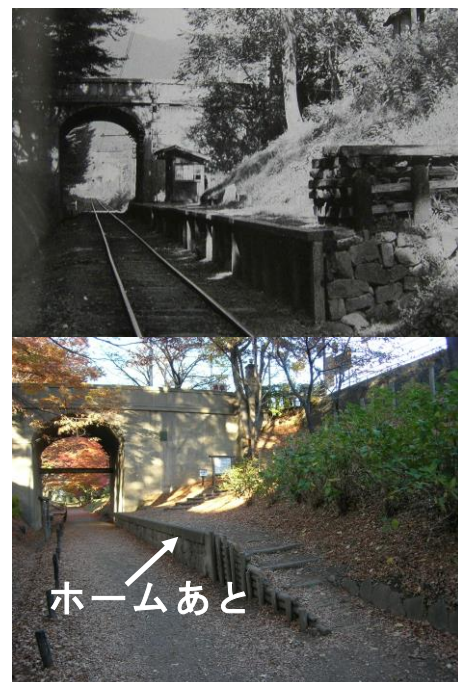
真^さ田^{なだ}線の痕跡をもとめて

私の住む上田地方には、かつて上田丸子電鉄の鉄道網が敷かれていました。しかし、上田駅と別所温泉を結ぶ「別所線」だけを残し、あとはすべて廃止されてしまいました。実は私、廃線マニアでありまして、古い鉄道写真を見てそれと同じところから今の風景を写真に撮ってやろうと思い立ち、上田と旧真田町を結んでいた「真田線」から始めることにしました。

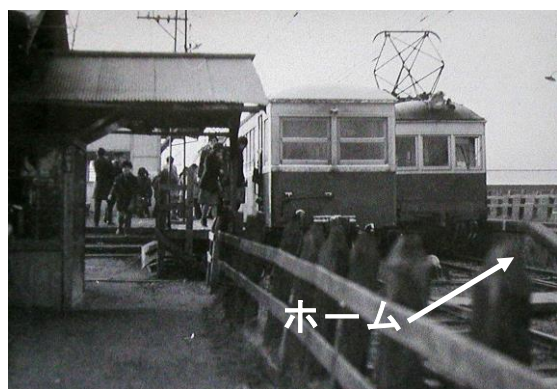
はじめに古い地図を見ながら1/25,000の地形図にかつての路線を引いていきます。この地図をたよりに現地を歩くと、線路や橋やトンネル、駅の跡が見つかり、やがて周囲の山の様子から古い写真のその場所を特定することができます。今回はそんな写真の中から数枚紹介しましょう。

【上田公園下駅】

真田線は、上田城の外堀の跡を走っていました。線路がぐくっている橋を「二の丸橋」といい、これを渡って上田城に入ります。ここに「上田公園下」という駅がありました。線路の跡は遊歩道になっていますが、かつてここに線路が走っていたことを知っている人は少ないでしょうね。



【樋之沢駅】



真田線は急勾配を千曲川右岸の河岸段丘上に登り、今の上田・菅平インターの場所を通過してやがて「^{ひのさわ}樋之沢」という駅に着きます。この駅は、今もホームが完全に残っています。上田第五中学校のすぐそばです。

【伊勢山駅と伊勢山トンネル】

上田旧市内最後の駅が「伊勢山」です。ここには伊勢山という小山があつて短いトンネルが開けられました。トンネルは現在、きのこ栽培に使われています。左の建物がきのこ栽培施設で、右にはアパートが建てられていました。

【終点 真田駅】

「真田線」の終点は「真田」です。線路は道路に変わり、電車はバスに変わりました。

駅のホームは、今も残っています。この石垣がホームであったことを知っている人は少ないでしょう。こどもの頃、^{すがだいら}菅平高原へキャンプに行ったことがあります。当時は、真田駅からバスに乗り換えて菅平に向かったものでした。菅平からの帰り、私は乗ってきたバスの中に帽子を忘れました。動き出したバスを追いかけてやめようとして父親に止められた記憶があります。あれがこの場所だったんだと思った瞬間、懐かしさがどっこみ上げてきました。そんな父も去年、他界しました。

